

2025年度アドバイザーグループの活動計画

TA150_報告事項1

アドバイザーグループ(AG)	
1	国際連携AG
2	技術調査AG


国際連携AG

中期標準化戦略(概要と目的)

専門委員会・AG名

国際連携AG(含TSAG対応TF)

1/3

企画戦略委員	神保 光子 (NEC) 、三宅 滋 (日立)	登録委員数	8名 (TSAG-TF:16名)
委員長・副委員長/ リーダー・サブリーダー	リーダー 山本 浩司 (NTT) 、サブリーダー 本堂 恵利子 (KDDI)	図解	
活動の目的・意義	標準化活動における国際連携を強化するため、TTCの標準化戦略を国際的視点から検討することを目的とする。現在の主要検討対象組織はITU-T (TSAG会合)、GSC (グローバル標準化協調機構)、CJK、APT/ASTAPおよびETSI。		
活動する上での課題 (人材面や運用面での課題を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・専門委員会との連携 ・カバー範囲が広範 		
関連のSDGsゴール			
標準化方針	<ul style="list-style-type: none"> ・上記会合への対処方針を策定する他、会合にも適宜参加し、入手した最新情報をTTCの標準化戦略の立案に役立てる。 ・WTSA-24の結果を受け、ITU-Tの新会期における新規研究課題および体制構築に貢献する。 ・特定組織とのより密な連携が望ましいと判断された場合や専門委員会等から要請があった場合にはMemorandum of Understanding(MoU)を締結する。 ・国外団体等との意見交換・情報交換を密にし、グローバルな標準化動向に関する情報収集等に努める。 		
国内外の標準化団体等の動向	<ul style="list-style-type: none"> ・ITU-T(TSAG会合)：ITU-Tの新会期における新規研究課題、体制構築、産業界の参加促進等の議論を活発に進めている。 ・GSC：サステナビリティ、デジタルトランスフォーメーション等を基にした世界標準の在り方を議論し、その上でメタバース・XR等に関する技術標準に関わる継続的な連携を呼びかけている。 ・CJK：バーティカルを意識したITS等の新規WGの設立を模索している。 		

別紙参照

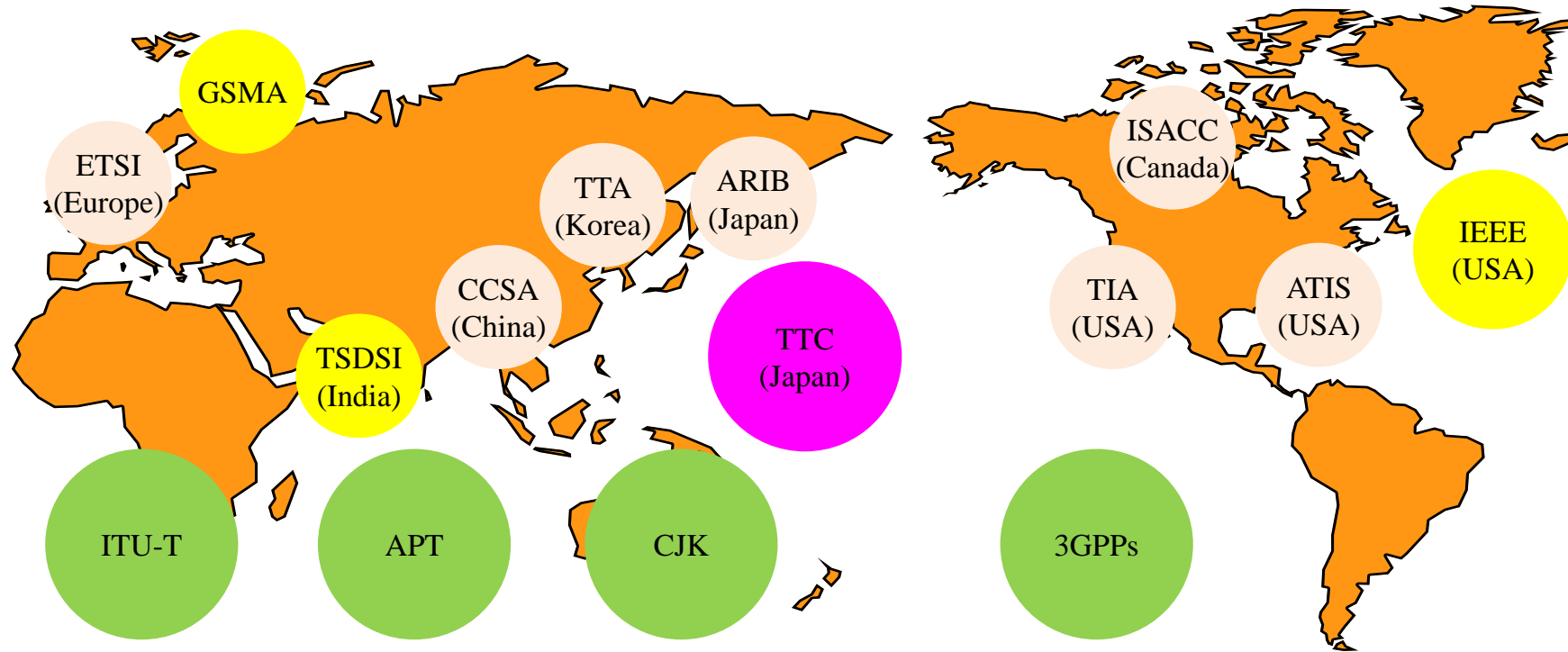
新テーマ及び重点取り組み・活動成果・課題解決に向けた取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ITU-T TSAG会合(1月および9月) , ならびにWTSA24 (10月) に向け、ITU-T次会期における新規研究課題、体制構築およびWTSA決議、Aシリーズ勧告の制改訂に向けた国内議論継続 APTにおけるWTSA準備会合 (4月, 6月, および8月) における日本提案の策定への貢献 GSC会合 (時期未定) , CJK会合(時期未定) におけるTTCの戦略報告、新規トピックスの寄書による貢献、動向把握・議論推進
--------------------------------	---

関連する専門委員会または外部組織とその内容	<ul style="list-style-type: none"> 上記に向け、各SG役職者との連携強化
-----------------------	--

主な活動項目	概況指標	2024年度目標(当初計画時)	2024年度実施状況	記事
① アップストリーム 他団体との連携	寄書数	TSAG(2件) 、APT (1件) 、GSC(2件) 、CJK(2件)	TSAG(0件) , APT(28件)	
	外部会合への参加・連携状況	<ul style="list-style-type: none"> ITU-T TSAG会合 (6月および1月) に向けて、日本対処方針案策定、日本寄書案作成への協力を行う。 APT WTSA準備会合 (4月予定) に向けて、日本対処方針案策定、日本寄書案作成への協力を行う。 CJK18会合およびGSC24会合に参加し、TTCの最新活動の報告、重点テーマに対するTTC寄書発表を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ITU-T TSAG会合 (7月) において、日本対処方針案策定 APT WTSA準備会合 (4月, 6月, 8月) において、日本寄書の審議、ならびに日本対処方針策定 CJK18会合に参加し、TTCの最新活動の報告、AIに関するTTC内の活動報告を実施。 GSC24は今年度は未実施。 	
② ドキュメント作成 国内標準 仕様書 レポート	JJ標準	0件	0件	
	TS/TR/SR	0件/0件/0件	0件/0件/0件	
③ ダウンストリーム	数	TS制定: 0件 TR制定: 0件	TS制定: TR制定:	
④ プロモーション 普及推進	セミナー			
	記事投稿、講演会	<ul style="list-style-type: none"> TSAG会合報告(2回) APT WTSA準備会合報告 		

新テーマ及び重点取り組み・想定される課題と課題解決に向けた取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ITU-T TSAG会合(5月および1月)に向け、ITU-T新会期における新規研究課題、体制構築およびWTSA決議、Aシリーズ勧告の制改訂に向けた国内議論継続 APT/ASTAP(5月)への課題提案と成果ドキュメントへの貢献 GSC会合(時期未定)、CJK会合(10月or11月)におけるTTCの戦略報告、新規トピックスの寄書による貢献、動向把握・議論推進 			
関連する専門委員会または外部組織とその内容	<ul style="list-style-type: none"> 上記に向け、各SG役職者との連携強化 			
主な活動項目	概況指標	2025年度目標(当初計画時)	2025年度実施状況	記事
① アップストリーム 他団体との連携	寄書数	TSAG(3件)、APT(1件)、GSC(1件)、CJK(1件)	-	
	外部会合への参加・連携状況	<ul style="list-style-type: none"> ITU-T TSAG会合(5月、1月)に向けて、日本対処方針案策定、日本寄書案作成への協力を行う。 APT/ASTAP(5月)に向けて、日本対処方針案策定、日本寄書案作成への協力を行う。 CJK19会合およびGSC24会合に参加し、TTCの最新活動の報告、重点テーマに対するTTC寄書発表を行う。 GSC24はTTC/ARIBがホストとして会議運営を行う予定(未決定) 		
② ドキュメント作成 国内標準 仕様書 レポート	JJ標準	0件		
	TS/TR/SR	0件/0件/0件	0件/0件/0件	
③ ダウンストリーム	数	TS制定: 0件 TR制定: 0件	TS制定: TR制定:	
④ プロモーション 普及推進	セミナー			
	記事投稿、講演会	<ul style="list-style-type: none"> TSAG会合報告(1回) GSC-24会合報告(未定) CJK19会合報告 		

Strategic collaboration with other SDOs/Forum



これらの内 GCAGでは、特定技術を扱う専門委員会で対応しているもの以外をカバー！！

Forms of collaboration	Examples
Participation	APT/ASTAP
Core member	CJK, GSC, 3GPPs
MoU/LoI	ITU-T, ETSI, IEEE, TSDSI, GSM, etc


技術調査AG

中期標準化戦略(概要と目的)

専門委員会・AG名

技術調査AG

1/3

企画戦略委員	神保光子(NEC)	登録委員数	8名
委員長・副委員長/ リーダー・サブリーダー	リーダー 斉藤壮一郎(沖電気) サブリーダー 神保光子(NEC)	図解	
活動の目的・意義	<ul style="list-style-type: none"> 公的標準化機関等で策定されたもの(デジュール標準)の以外の、民間組織(フォーラム、コンソーシアム等)により自主的に策定された標準(フォーラム標準)の調査を行う。 世界の主要なフォーラムや新規に設立されたフォーラムの活動を調査分析し、今後のTTCの標準化活動領域の検討に役立てる。 分析結果を報告書としてまとめ、TTCのホームページに掲載し、広く一般にもアピールする。 		
活動する上での課題 (人材面や運用面での課題を含む)	<ul style="list-style-type: none"> 実際に調査を行うグループ要員の確保と継続的な活動 新たに調査に加えるべきフォーラムの選定と既存フォーラムの調査必要性見極め 各専門委員会との情報交換と連携 		
関連のSDGsゴール			
標準化方針	<ul style="list-style-type: none"> 本AGは調査活動のみであり、標準化活動は行わない。 最新のフォーラム標準化動向の調査活動により、今後のTTCの標準化活動の一助となるよう間接的に寄与する。 <p style="text-align: center;">添付の各フォーラムとTTC専門委員会との対応表を参照</p>		
国内外の標準化団体等の動向	標準化団体の動向を調査し、年1回報告書にまとめている。		

<p>新テーマ及び重点取り組み・活動成果・課題解決に向けた取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> AI、量子暗号通信、グリーン、超高速イーサネット関連からそれぞれ1フォーラムずつ新規に調査対象とした。 フォーラムの統合、調査継続困難などの理由で6フォーラムを調査対象から外した。 			
<p>関連する専門委員会または外部組織とその内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> すべての専門委員会から新規調査フォーラムについての提言を受け付けている。 調査結果について、企画戦略委員会を通じて、各専門委員会へのフィードバックを行った。 			
<p>主な活動項目</p>	<p>概況指標</p>	<p>2024年度目標(当初計画時)</p>	<p>2024年度実施状況</p>	<p>記事</p>
<p>① アップストリーム 他団体との連携</p>	<p>寄書数</p>	<p>なし</p>	<p>-</p>	
	<p>外部会合への参加・連携状況</p>	<p>なし</p>		
<p>② ドキュメント作成 国内標準 仕様書 レポート</p>	<p>JJ標準</p>			
	<p>TS/TR/SR</p>	<p>0件/0件/0件</p>	<p>0件/0件/0件</p>	
<p>③ ダウンストリーム</p>	<p>数</p>	<p>TS: 回 TR: 回</p>	<p>TS制定 TR制定:</p>	
<p>④ プロモーション 普及推進</p>	<p>セミナー</p>	<p>企画戦略委員会中間報告</p>	<p>企画戦略委員会中間報告(12/18実施)</p>	
	<p>記事投稿、講演会</p>	<ul style="list-style-type: none"> フォーラム調査報告書 第31版 TTC Report 投稿 	<p>以下は4Q実施予定</p> <ul style="list-style-type: none"> フォーラム調査報告書 第31版 TTC Report 投稿 	

新テーマ及び重点取り組み・想定される課題と課題解決に向けた取り組み

対象フォーラムの見直し
 主にBeyond5G/6G、グリーン、量子暗号通信、AI等を中心に新たなフォーラムを調査対象とする。
 引き続き、企画戦略委員会、専門委員会からの要望は積極的に受け入れる。
 必要に応じて対象とする分野のカテゴリーの見直しは行う。
 分析、分類手法の見直し
 分析手法、分類手法についても、技術動向を踏まえ、見直しを行なっていく。

関連する専門委員会または外部組織とその内容

- すべての専門委員会から新規調査フォーラムについての提言を受け付ける。
- 調査結果について、企画戦略委員会を通じて、各専門委員会へのフィードバックを行う。

主な活動項目	概況指標	2025年度目標(当初計画時)	2025年度実施状況	記事
--------	------	-----------------	------------	----

① アップストリーム 他団体との連携	寄書数	-	-	
	外部会合への 参加・連携状況			

② ドキュメント作成 国内標準 仕様書 レポート	JJ標準			
	TS/TR/SR	0件/0件/0件	0件/0件/0件	

③ ダウンストリーム	数	TS: 回 TR: 回	TS制定 TR制定:	
---------------	---	----------------	---------------	--

④ プロモーション 普及推進	セミナー	企画戦略委員会中間報告		
	記事投稿、講演会	・フォーラム調査報告書 第32版 ・TTC Report 投稿		

TTC専門委員会との関連(1)

フォーラム名	ICT活用 アプリケーション				プラットフォーム			プロトコル・NW運営管理			アーキテクチャー				トランスポート・ アクセス・エリアNW			
	マルチメディア	コネクテッド・ カー	BSG	IoTスマート	AI活用	セキュリティ	企業ネット	信号制御	網管理	番号計画	Network Vision	3 GPP	移動通信網 IPネ	IOWN GF	伝送網・電磁 環境	アクセス網	光ファイバ	コネクテッド ネットワーク
5GAA		●										●						
6G-IA		●									●	●	●			●		
AECC		●																
AIRA					●							●						
Anuket(IEOPNFV)									●		●							
AOM	●																	
Autoware		●																
AVCC		●																
BBF				●						●	●			●	●	●		
Bluetooth SIG		●																●
Catena-X		●		●														
CCC						●												
CSA						●												●
DIF						●												●
ECHONET																		●
Edgecross				●		●												●
EnOcean				●														●
FCIA																		
FIDO						●												
FIWARE				●														
Gaia-X		●		●														
DTC	●			●														●
Ethernet Alliance																		
GxDC				●														
GSF																		
HAPS												●						
Hadoop																		
HbbTV	●																	
HomeGrid Forum														●				●
Hyperledger						●												●
IoT5G				●		●												●
IOWN-GF										●				●			●	
ioXt						●												
IPTVFJ	●																	
ITS Forum		●																
JCBI																		

赤字は
2024年度
新規追加団体

黄色塗りは
関連委員会
ゼロの団体

TTC専門委員会との関連(2)

フォーラム名	ICT活用 アプリケーション				プラットフォーム			プロトコル・NW運営管理			アーキテクチャー				トランスポート・ アクセス・エリアNW			
	マルチメディア	コネクテッド・ カー	BSG	IoTスマート	AI活用	セキュリティ	企業ネット	信号制御	網管理	番号計画	Network Vision	3 GPP	移動通信網マ ネ	LOWN GF	伝送網・電磁 環境	アクセス網	光ファイバ	5G/6G エリアネット
LoRa				●														●
MEF						●									●			
MVJ	●																	
MSF	●																	
MOBI		●																
MoCA															●		●	
Next G												●			●			
NGMN											●	●	●					
OASIS						●					●							●
OAI																		
OCP																		
OGC		●		●														●
OIF				●										●				
OMG				●							●							
ONAP								●			●							
OpenID						●												
OpenQKD						●												
OpenXR	●																	
OpenZR+MSA																	●	
O-RAN				●							●	●						
QED-C						●												
Sovrin						●												
TIP											●						●	
TMForum				●	●				●									
TOG				●		●												
THREAD				●									●					
TCG		●		●		●								●				●
UEC																		
VRARA	●																	
VRMC	●																	
W3C	●						●											●
Wi-Fi																		●
Wi-SUN				●														●
ZETA				●														●
Z-Wave				●														●

赤字は
2024年度
新規追加団体

黄色塗りは
関連委員会
ゼロの団体